

第 26 回 TAFISA ワールドコンgress 2019 東京が  
政府観光局の「国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞

健康・体力づくり事業財団は、生涯スポーツを推進する世界的な組織・TAFISA の日本支部・TAFISA-JAPAN（日本スポーツ協会、日本レクリエーション協会（当時）、笹川スポーツ財団、健康・体力づくり事業財団で構成）として活動していますが、その一環として 2019 年 11 月に 26 年ぶりに日本で開催した標記コンgressが、日本政府観光局（JNTO）が実施する「2020 年度国際会議誘致・開催貢献賞：国際会議開催の部（中小規模会議）」を受賞しました。

この賞は、国際会議の意義を普及・啓発するため、国際会議の誘致および開催における優れた功績に対して贈られます。対象となったコンgressは、世界 78 か国・地域から 638 名のあらゆる分野のスポーツ関係者が参加し、生涯スポーツ社会の実現に向けた議論を交わしたのですが、日本独特の「運動会」をプログラムに組み込み、海外からの参加者だけではなく、地域の方々とも一緒に競技や応援合戦等を通じて交流を図りました。このような特徴的な取り組みが、今回の受賞に繋がったと考えられます。このほど、新型コロナウイルス感染症のため中止となってしまった表彰式の代わりに受賞記念の賞状と盾が贈られ、当財団役員が受け取りました。開催に多大なご尽力をいただきました関係団体、関係者のご協力の賜物と感謝申し上げます、今後も、Sport for All, Health for All の推進に努めてまいります。（2021 年 4 月）



左から岡山事務局長、下光理事長、増田常務理事